

「ドンドン語ろう！ & タウンミーティングwith高校生」 意見交換内容

平成30年10月16日 必由館高校 参加者：26名

	意見/要望	意見	回答	局	担当課
		ホームページに公開される部分			
1	要望	海外留学事業の拡大について 現在、市立高校2校でアメリカ・サンアントニオ市への留学交流が実施されており、留学へ行く生徒を始め、多くの生徒の国際交流への意識向上がなされていると思うが、留学できる数に限りがある。他にも近国で交流できる国を増やすことは考えられるか。あるいは関連した他の政策はあるか。	〔市長〕 サンアントニオ市と熊本市は姉妹都市だが、姉妹都市と交流することで、地域文化など色んなことが参考になる。熊本市には他にも姉妹都市・交流都市があり、希望があれば生徒会経由でもいいので代表して要望してもらいたい。海外に行って色々な経験することはいいことだと思うので、教育長にも話をし、できるだけ希望が叶えられるようにしたい。	教育委員会	教育政策課
2	要望	高校生対象の奨学金制度について 大学卒業後、熊本市役所の採用試験を受けて採用されたら返済義務がなくなるような熊本市内の高校生対象の奨学金制度を作ることは可能か。	〔市長〕 今の奨学金は後から返さないといけなような、貸付型になっているが、熊本市に勤める、そういう条件があるなしは別にして、返済が必要ない給付型の奨学金は検討に値する。意欲を持つ人のためにチャンス、奨学金などの制度を整えることは大事なことだと思う。教育長と相談しながらやっていきたい。提案については、考えさせて欲しい。	教育委員会	学務課
3	要望	熊本に関する高校生の学習交流企画について 高校生が熊本のことをより深く知ることができるような交流企画はできないか。 昨年11月開催された水の国フォーラムは高校生が水のことについて意見など出し合う交流の場であったが、熊本のその他の魅力についても見せていけるようなイベントがあったらいいと感じた。	〔市長〕 熊本のいいところを知っているかどうかは大事なこと。海外に行ったとき「熊本はどのようなところか」と必ず聞かれる。他の地域の方に話すのにも役に立つと思うので、今回の提案を参考にして教育委員会などで、企画なりを多くの高校生が考えてくれるようなイベントにしてもらいたい。	教育委員会	教育政策課
4	要望	自習スペースの設置について 交通の便が良いところに自習スペースを設置して欲しい。 学校の図書室は午後5時くらいに閉まる。教室で自習しようとしても、夏場・冬場はエアコンが決められた時間しか使えない。	〔市長〕 熊本駅前の森都心プラザの図書館、大江にある市立図書館の2階には自習スペースがある。今、新規で作る予定はないが、ニーズがあるのであれば、考えていきたい。	教育委員会	教育政策課

「ドンドン語ろう！ & タウンミーティングwith高校生」 意見交換内容

平成30年10月16日 必由館高校 参加者：26名

	意見/要望	意見	回答	局	担当課
		ホームページに公開される部分			
5	要望	<p>高校へのタブレット端末導入について 小中学校ではタブレット端末を授業に取り入れる整備が進んでいると聞けるが、高等学校でも導入する予定はあるか。</p>	<p>〔市長〕 タブレットの導入は目的ではなく、手段。導入したら、どういう風に展開が広がっていくか、どういう使い方ができるか、先生・生徒で考えてもらいたい。財政部門も含めて検討したい。</p> <p>〔教育長〕 教材としてタブレットを使うのか、パソコンを使うのか、また、生徒が自分で買ったものを使うのか、学校の備品を使うのか、という色々な選択肢があり、時間を頂いて考えているところ。財政面の問題もあるので、そこも含めて考えていきたい。</p>	教育委員会	教育センター
6	要望	<p>放課後に参加できる講座等について パソコン講座や、ダンス講座、陶芸体験など、学校の部活動では対応していないようなことに放課後の時間を使って手軽に安価で参加できるような取組はないか。</p>	<p>〔教育長〕 各地域に公民館があり、様々な講座を行なっているの、こういうものを利用するのも良いと思う。また今はインターネットで、世界中の色々な講座が受けることができる。YouTubeの教育用のチャンネルもあるのでそのようなものを利用するのも良いと思う。</p>	市民局	生涯学習課
7	要望	<p>体育館のエアコン設置について 震災時には体育館が避難場所になっていたが、有事を想定して、今度新設される体育館にエアコンを設備してみようか。</p>	<p>〔市長〕 今は元々の設備ということで整備することは考えていないが、例えば何かあった時のためにリースで空調を入れることは検討していきたい。</p>	教育委員会	施設課

「ドンドン語ろう！ & タウンミーティングwith高校生」 意見交換内容

平成30年10月16日 必由館高校 参加者：26名

	意見/要望	意見	回答	局	担当課
		ホームページに公開される部分			
8	要望	<p>熊本城の復興資金、その他の寄付金について 熊本城復興資金は足りているか。 昨年度文化祭売り上げを熊本城復興に寄付したが、その他寄付をした方がいいところはあるか。</p>	<p>〔市長〕 震災前の状態に戻すための費用として、今の時点で634億円かかると試算されているが、これに加え、天守閣の耐震化、バリアフリー化など、復旧整備事業費が上がっていく可能性がある。復興城主も含め37億円を超える寄付金を頂いており、国から再建に向けての予算を90%以上出してもらおう約束をしたところではあるが、これからは皆さんにも協力をしてもらえればと思う。</p> <p>寄付の向け先ということでは、全体としては熊本市ふるさと応援寄付金というものがあり、「熊本市エンターテインメント支援基金」、「動植物園復興応援サポーター」、「人づくり基金」、「市電緑のじゅうたんサポーター」などの寄付を頂いている。また、被災の程度に応じて直接被災者に渡るといふ災害義援金もある。熊本市外への応援ということでは、北海道胆振東部地震、平成30年7月豪雨被災者への災害義援金を区役所やまちづくりセンター等で受け付けているので熊本地震分と併せて、ご協力をお願いしたい。</p>	<p>経済観光局 財政課 健康福祉局</p>	<p>熊本城総合事務所 財政課 健康福祉政策課</p>
9	要望	<p>小中学校のエアコン設置状況について 小中学校のエアコンの設置はもう全部終了したか。</p>	<p>〔市長〕 小中学校とも今年の6月末で、全ての普通教室、特別教室の図書室、パソコン室、音楽室、理科室の設置も終了した。</p>	<p>教育委員会</p>	<p>施設課</p>

「ドンドン語ろう！ & タウンミーティングwith高校生」 意見交換内容

平成30年10月16日 必由館高校 参加者：26名

	意見/要望	意見	回答	局	担当課
		ホームページに公開される部分			
10	要望	市長の原動力について 市長をする上での原動力はどんなことか。	〔市長〕 熊本市をどの都市よりも生活しやすい素晴らしい都市にしていきたいという強い郷土愛。若い人からお年寄りまでが楽しく生活できるようにするために、市長として市を引っ張っていく、という強い使命感を持っている。多様な問題が出てくるが、そのような問題を少しでも自分の力、皆と協力しながら解決していくことで、市民の方々が住みやすくなるかどうかというのが、市長としての原動力になっている。また、市民の方々に市政運営を見ていただいて、感謝の言葉や厳しい意見など、様々な反応があるというのは、やり甲斐に繋がっている。多くの人と対話をしながら、直接話を聞いたことを反映させたときに、皆さんが、実感していただければ、それが原動力になると思う。 フィジカル面で言えば、睡眠が大事。生活のリズムを整えていくということを、市長の使命として、役割として、必要なことだと思っている。		
11	意見	市長の庁内の移動について ツイッターで大西市長が、夏ごろに庁内移動に階段を使っているとツイートしていたが、今も続けているのか。	〔市長〕 実は夏までは続けていた。秋になって涼しくなってきたが再開できずにいるが、これからまた頑張ろうと思っている。		
12	意見	アマチュア奏者のイベント開催について プロ奏者が参加するイベントは多いが、アマチュア奏者向けのイベントを増やして、音楽の活動の活性化で市を活性化して欲しい。	〔市長〕 今、市民会館の稼働率が高く、アマチュアの方が利用しようとしてもできない状況だが、来年熊本城ホールがオープンし、ホールの選択肢が増えると、アマチュアの方の利用機会を増やすことができる。アマチュアの人が挑戦するというような企画は良いと思ったので、検討したい。	経済観光局	新ホールマネジメント課